

取扱説明書

YAMADA

オーブンレンジ

品番 YMW-W16D1

一般家庭用

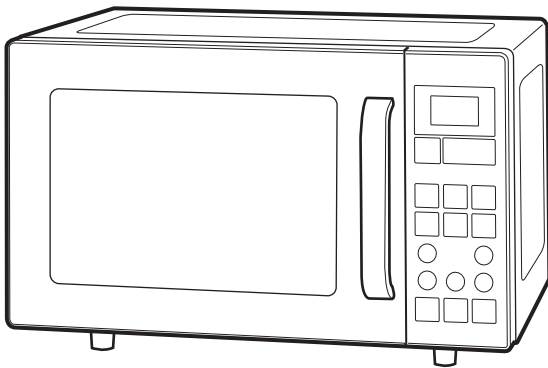
(業務用としては使用しないでください)

保証書付 (裏表紙)

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

HERB Relax 



取扱説明書(保証書付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

もくじ

ページ

安全上のご注意	1~3
設置について	4
各部のなまえ	5~6
使える容器・使えない容器	7
加熱のしくみ	8
知っておいていただきたいこと	9
初めてお使いになる前に	10
使いかた	11~24
● ご飯やおかずをあたためる	11~12
● トーストを焼く	13
● お弁当やお惣菜などをあたためる	14
● 飲み物(牛乳やコーヒーなど)をあたためる	15
● 野菜をゆでる	16
● 解凍・半解凍する	17
● 揚げ物(フライや唐揚げなど)をあたためる	18
● レンジを使う 手動調理	19~20
● グリルを使う 手動調理	21
● オープンを使う(予熱あり) 手動調理	22
● オープンを使う(予熱なし・発酵) 手動調理	23
● チャイルドロック設定	24
お手入れ	25
故障かな?と思ったら	26
仕様	27
愛情点検	27
修理サービスについて	28
保証書	裏表紙

特長




- レンジ・グリル・オープン機能でらくらく調理
自動メニュー
- 加熱ムラが少ない **ターンテーブル**
- 引越し先でも気にせず使える
ヘルツフリー

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、3つに区分しています。

 危険	人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

 禁止  は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 ぬれ手禁止
	 分解禁止	 接触禁止
 強制  は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 指示を守る	 電源プラグを抜く
	 アース線を接続する	

危険



分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または、当社の「ハープリックスお客様相談室」にご相談ください。



禁止

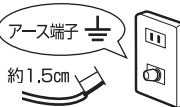
吸気口、排気口、穴などにピンや針金等、異物を入れない
感電や異常動作をしてけがをするおそれがあります。

警告



アース線を接続する

アースを確実に取り付ける
アースが確実にされていないと、万一故障や漏電をしたときに感電するおそれがあります。
[アースの取り付け方]
アース線の先端の皮膜を約1.5cmむき、アース付コンセントのアース端子にしっかりと接続します。
※コンセントにアース端子がない場合はお買い上げの販売店にアース工事(有料)をご相談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜きさししない
感電・けがのおそれがあります。



プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因となります。



指示を守る

湿気の多いところ(地下室など)や洗いの近くなど水のかかりやすいところに設置する場合は、必ずアース線に加え「漏電しゃ断器」を付けてください。



次のところへはアース線を接続しないでください。
ガス管・水道管・避雷針・電線のアース線



禁止















幼児の手の届くところには置かない(幼児の手の届くところでは使わない)
やけど・感電・けがをするおそれがあります。









禁止

小さなお子さまだけで使わせない
感電・けが・やけどの原因となります。
必ず大人の方の監視のもと使用してください。

警告

<p> 電源コードを束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>	<p> 異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると、火災・感電・けがをすることがあります。</p> <p>指示を守る</p> <p>＜異常・故障例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●異常なおいや音がする。 ●ドアに著しいガタや変形がある。 ●触ると電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。
<p> 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。 すぐにお買い上げの販売店または、当社の「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。 修理技術者以外の方が、修理をしないでください。</p>	<p> 煙が出たり、異常な臭いがしたり、異音が出る場合はすぐに電源プラグを抜いて、修理を依頼する</p> <p>指示を守る</p>
<p> 熱に弱い敷物（たたみ、じゅうたん、テーブルクロスなど）の上には置かない 火災の原因となります。</p>	<p> 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火・火災の原因となります。</p> <p>指示を守る</p>
<p> 燃えやすいもののそばに置いたり、熱に弱いものやカーテンなどの近くで使用しない 火災のおそれがあります。</p>	<p> 電源プラグの刃、および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく 火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>指示を守る</p>
<p> ドアが破損したり、ドアのロックに異常がある場合は使用しない 電波が漏れて、人体に障害を与えるおそれがあります。</p>	<p> 電源プラグは根元まで確実にさし込む さし込みが不完全な場合、感電や火災の原因となります。</p> <p>指示を守る</p>
<p> 本体の上に水や、その他の液体の入ったものを置かない 水分がこぼれて、感電・故障の原因となります。</p>	<p> お子さまのいたずらに注意する 倒したり、上に乗ったりして、けが・感電・やけど・故障のおそれがあります。</p> <p>指示を守る</p>
<p> 延長コードを使用しない 火災・やけどの原因となります。</p>	<p> お子さまのいたずらに注意する 倒したり、上に乗ったりして、けが・感電・やけど・故障のおそれがあります。</p> <p>指示を守る</p>

注意

<p> 加熱中や、加熱後しばらくは内部・ドアなどの高温部に触れない やけどの原因となります。 調理品を取り出すときはミンなどをご使用ください。 食品のラップを外すときは熱い蒸気などにご注意ください。</p> <p>接触禁止</p>	<p> 調理以外の目的で使用しない 発熱や異常動作をして発火や火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p> 長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く けがや絶縁劣化による感電・ショート・火災の原因となります。</p> <p>プラグを抜く</p>	<p> 衣類の乾燥など調理以外の目的に使用しない 過熱や異常動作をして発火ややけどの原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p> ドアに無理な力や衝撃を加えない 本体が倒れたり、変形して電波漏の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p> 水のかかるところや、火気の近くでは使用しない 感電や漏電の原因となります。</p> <p>禁止</p>
	<p> 本体の上にものを置かない 過熱して焦げたり、変形するおそれがあります。</p> <p>禁止</p>

⚠ 注意

<p>禁止 直射日光の当たる場所など高温になる場所に置かない 熱による変形・変色の原因となります。</p>	<p>指示を守る 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電・ショート・発火の原因となります。</p> 
<p>禁止 屋外や車の中で使用しない 本機は屋内専用です。熱による変形や変色、感電や故障の原因となります。</p>	<p>指示を守る 壁との間を空けて置く 過熱して発火するおそれがあります。</p>
<p>禁止 工場や厨房など多量の粉じんや油分の発生するところに設置しない 火災・故障の原因となります。</p>	<p>指示を守る 卵はそのまま加熱しないでよく割りほぐしてから加熱する。またゆで卵のあたためもしない 破裂して、やけど・けがの原因となります。</p>
<p>禁止 壁や家具の近くで使用しない 熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因となります。</p>	<p>指示を守る 使用後はお手入れをする 雑菌が繁殖したり、発火・故障の原因となります。</p>
<p>禁止 テレビ、ラジオ、パソコンなど電子機器の近くで使わない 雑音や通信速度の低下などが発生するおそれがあります。</p>	<p>指示を守る 本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜き本体が冷えてから行う 感電やけどをするおそれがあります。</p>
<p>禁止 食品は加熱しすぎない 発煙や発火・突沸などの原因となります。 ※万一発煙、発火した場合はすぐに電源プラグを抜き、ドアを開けずに鎮火するのを待ってください。 燃えやすいものを本体から遠ざけてください。 鎮火しない場合は水か消火器で消火してください。 処理後はそのまま使用せず、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>	<p>指示を守る 本体を移動するときは必ず電源プラグを抜き、アース線を外して移動する けがや故障の原因となります。</p>
	<p>指示を守る 密封容器の栓やふたは外して調理する 容器が破裂して、やけど・けがの原因となります。</p>
	<p>指示を守る 扉に物を挟んだまま使用しない 電波漏れによる障害が起きることがあります。</p>

お願い

<p>食品は加熱しすぎない 発火・発煙・突沸の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 根菜類は必要以上に加熱すると焦げたり発煙・発火の原因となります。 少量の食品（ポップコーン、ミックスベジタブルなど）、乾物、油がついた物は発火することがありますので、様子を見ながら加熱してください。 飲み物（牛乳、お酒、コーヒー）や生クリーム、油分の多い液体などは加熱しすぎると、ふきこぼれたり、取り出す時に突然沸騰して飛び散り（突沸）、やけどの原因となります。 飲み物は加熱前にスプーンなどでかきまぜてください。 加熱しすぎた時は、そのまま 20～30 秒ほど庫内で冷ましてから取り出してください。 	<p>レンジ加熱を行う前に容器の材質などを確認する 金属容器、アルミホイル、非耐熱のガラスなどを使用すると火花が出て発火、発煙したり、ガラスが破損することがあります。</p>
	<p>乳児のミルクなどのあたためは仕上がり温度を確認する 中身をかき混ぜて温度を均一にしてから、仕上がり温度を確認してください。 やけどをするおそれがあります。</p>
	<p>殻や膜などのある食品（イカや栗、銀杏など）は、切れ目や割れ目を入れてから加熱する そのまま加熱する破裂して、やけど・けがの原因となります。</p>
<p>缶詰、ビン詰、レトルト袋などの食品は別の容器に移してから加熱する。また、鮮度保持剤（脱酸素剤）をいれたまま加熱しない 発火や破裂して、やけど・けがの原因となります。</p>	<p>庫内が汚れたまま加熱しない 発火・発煙のおそれがあります。</p> <p>加熱中は庫内を時々確認する</p>

設置について

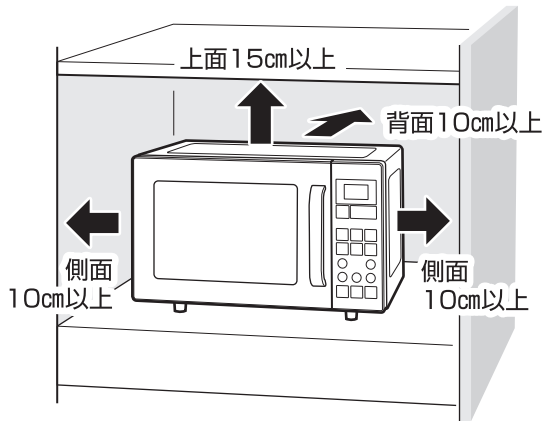
置き場所のご注意



ご使用になる場所の安全を確認する

指示を守る

- 本体上面は15cm以上、左右側面と背面は10cm以上すきまを空けてください。また、前面は何もない状態にしてください。
- 水平で丈夫な床の上に置いてください。
- 燃えやすい物の近くに置かないでください。
- カーテンの開閉や揺らぎにご注意ください。
- 本体の上に腰掛けたり、ものを載せないでください。
- 上方からの落下物のおそれのないところでご使用ください。



アース線を取り付ける

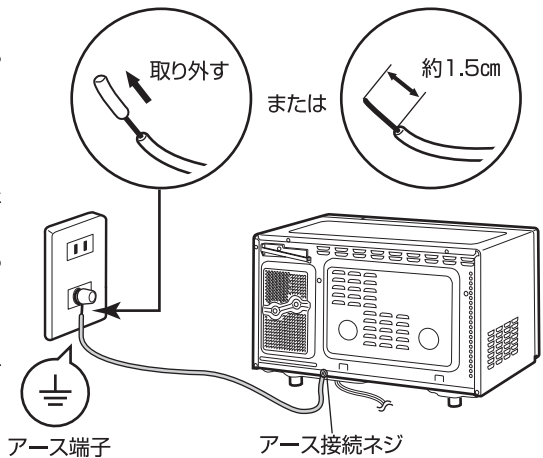


アース線を接続する

アースを確実に取り付ける

アースが確実に取り付けられていないと故障や漏電のときに、感電の原因となります。

- コンセントにアース端子がある場合
 - ① アース線先端の被覆を外します。または線の先端の皮膜を約1.5cmむきます。
 - ② アース付きコンセントのアース端子にしっかり接続します。
- コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店にアース工事(有料)をご相談ください。

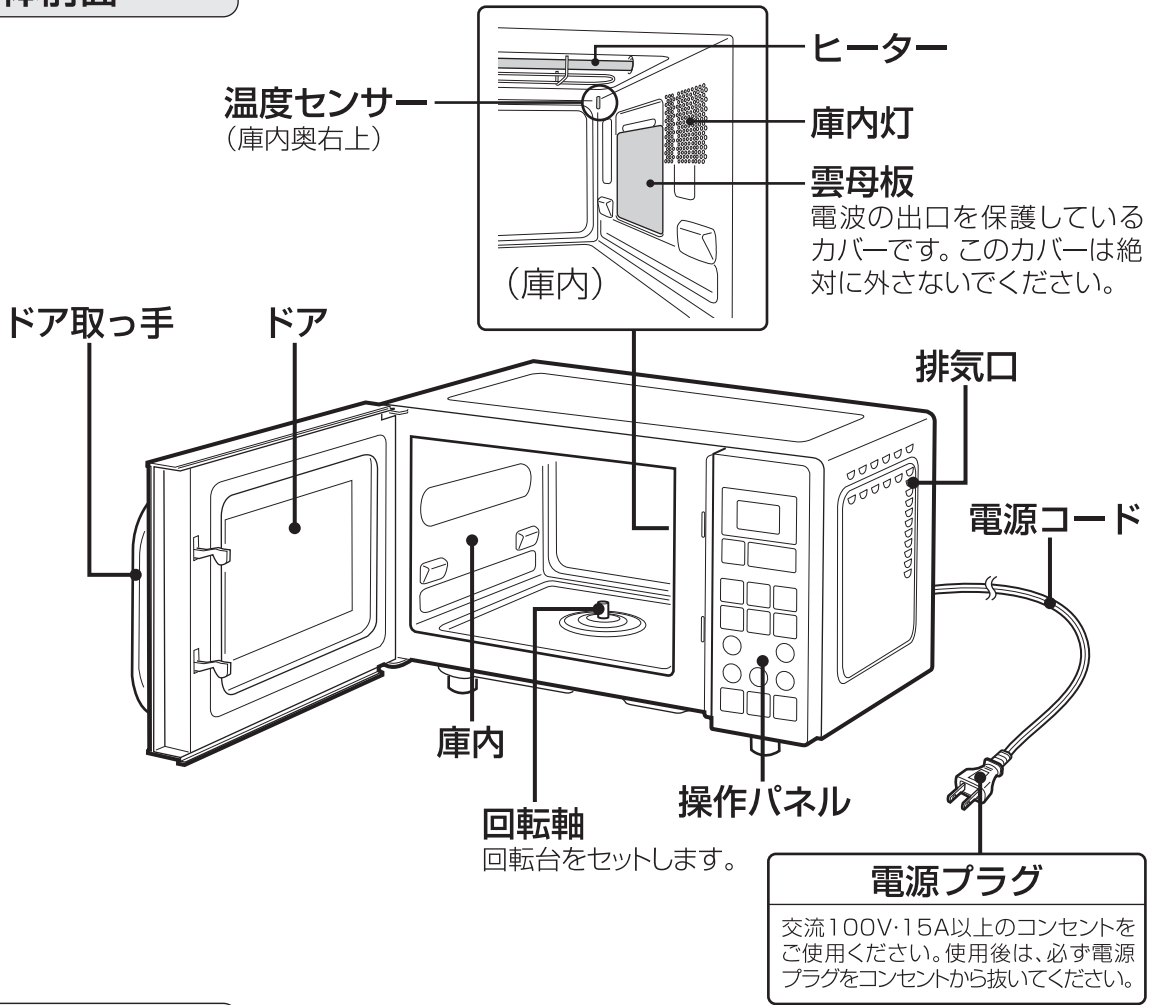


⚠ 注意

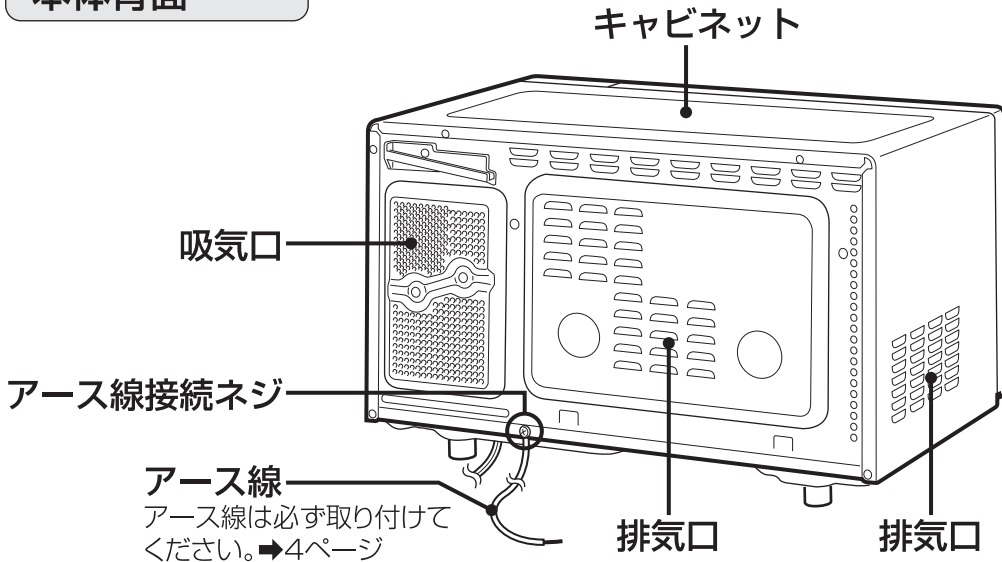
ガス管や水道管、電線や避雷針のアースには絶対に接続しないでください

各部のなまえ

本体前面



本体背面



操作パネル

表示部

出力や調理時間などを表示します。表示部に“0”が表示されていないときは、待機状態(省エネ)のため操作できません。ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。
※説明のためすべての文字を表示しています。

とりけしキー

設定を間違えた時や加熱を途中でやめたいときに使います。

仕上がり調節／オープン温度キー

レンジでの仕上がりの調節や、オープンで加熱温度を設定するときに使います。

時間設定キー

手動調理で時間を設定するときに使います。
➔19～23 ページ

スタートキー

動作を開始するときに使います。加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉め、再度スタートキーを押すと加熱を継続します。

1.あたため / 2.冷凍ものあたためキーを押すと自動でレンジ加熱を開始します。
➔11ページ

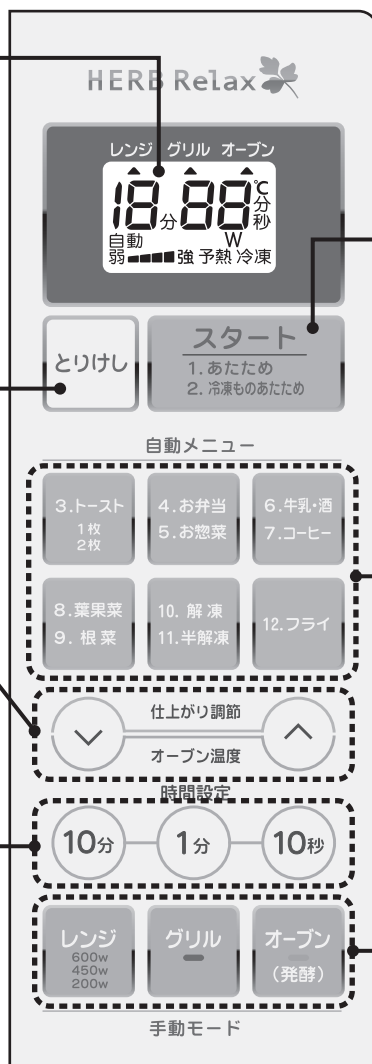
自動メニューキー

温度や時間の設定を自動で行います。

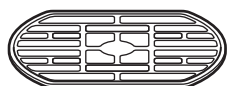
3.トースト……………13ページ
4.お弁当 / 5.お惣菜……………14ページ
6.牛乳・酒 / 7.コーヒー……………15ページ
8.葉果菜 / 9.根菜……………16ページ
10.解凍 / 11.半解凍……………17ページ
12.フライ……………18ページ

手動モードキー

手動調理を行うときに使います。
➔19～23 ページ



付属品



回転台 1枚

回転軸に取り付けて使用してください。トーストは、丸皿を使用せずに回転台に直接置いて焼いてください。



丸皿 1枚

強い衝撃をあたえないようにご注意ください。特に、容器や食器の出し入れするときは十分ご注意ください。

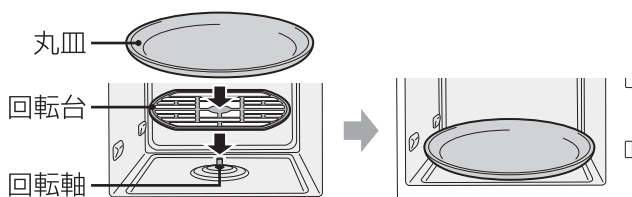
準備

回転台と丸皿をセットしてください。



注意




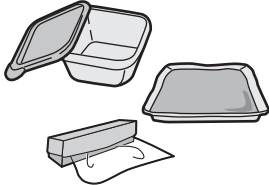


ご使用時には、丸皿の汚れや水分をよく拭き取ってください。発煙、発火のおそれがあります。









庫内の回転軸に回転台を差し込み、丸皿を乗せてください。

使える容器・使えない容器

本機で使用できる容器と使用できない容器があります。ご使用前に下の表をご確認の上、正しくお使いください。「加熱方法」について詳しくは「加熱のしくみ」→8ページをご参照ください。

加熱方法	○ 使える容器	
レンジ加熱 と ヒーター加熱	 使える	耐熱ガラス  <ul style="list-style-type: none"> ● 耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。ただし、急冷・急熱で割れることがあります。
レンジ加熱	 使える	耐熱プラスチック 陶器・磁器 耐熱性のあるラップ  <ul style="list-style-type: none"> ● 耐熱プラスチックは耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。 ● 普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。 ● 耐熱性のあるラップは、耐熱温度が140℃以上のもの。油分の多い食品などは高温になるため使えません。
ヒーター加熱 (オープン、 またはグリル)	 使える	金属製容器、金属の絵付けをされた陶器・磁器、アルミホイル 

加熱方法	✕ 使えない容器	
レンジ加熱 と ヒーター加熱	 使えない	一般ガラス強化ガラス (耐熱でない) プラスチック (耐熱でない) 漆器・竹・紙・木製品  <ul style="list-style-type: none"> ● 一般ガラスは、耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。 ● プラスチックは、溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。 ● 漆器・竹・紙・木製品は、耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。特に、針金等を使用しているものは発火(スパーク)することがあります。ただし、オープンシートは使えます。
レンジ加熱	 使えない	金属製容器、金属の 絵付けをされた 陶器・磁器 アルミホイル  <ul style="list-style-type: none"> ● 金属製容器、金属の絵付けをされた陶磁器は、電波を反射し、調理ができません。 ● アルミホイルは、電波を反射し、調理ができません。ただし、電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。(→8ページ)
ヒーター加熱 (オープン、 またはグリル)	 使えない	耐熱プラスチック 陶器・磁器 耐熱性のあるラップ  <ul style="list-style-type: none"> ● 耐熱プラスチックは、原則使えません。ただし、「オープン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使えます。 ● 陶磁器は、原則使えません。ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。 ● ラップは溶けたり、燃えたりするので使えません。

*レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください

加熱のしくみ

レンジ加熱のしくみ

電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

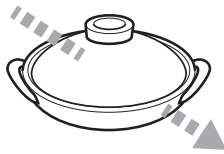
- 電波（高周波）が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

電波の特性

水分のある食品は、
吸収されます。

耐熱性のあるガラス容器、
陶器などは、透過します。

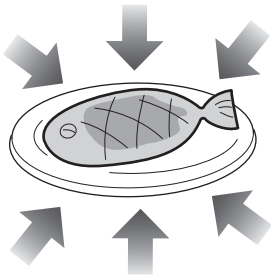
金属製の器などは、
反射します。



ヒーター加熱のしくみ

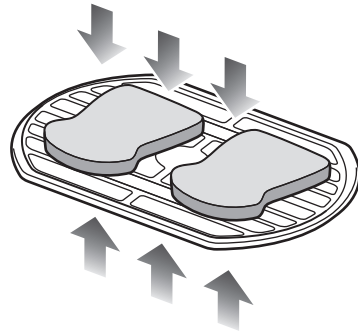
オーブン加熱

庫内全体を上下のヒーターと温度センサーで
一定に保ち、加熱し焼き上げます。



グリル加熱

上下のヒーターで食品の表面を加熱し、焼き色を
付けたり、様子を見ながら追加焼きをします。



レンジ+ヒーター加熱のしくみ

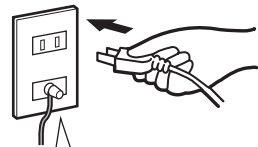
電波（高周波）とヒーターで同時に加熱します。

- 「12.フライ」メニュー（➡18ページ）で調理するときに、自動で加熱します。

知っておいていただきたいこと

電源を入れるには

- 電源プラグをコンセントに差し込むと電源が入り表示部に“0”と表示されます。
- 表示部に“0”と表示されている間のみ各種操作をすることができます。
- “0”と表示されている時間が「5分以上」経つと自動で電源がOFFになり待機状態（表示部が消灯）になります。（省エネ設計）
- 再度電源を入れるにはドアを一度開閉してください。電源が入り表示部に“0”と表示されます。



アース線は安全のため必ず配線してください。

加熱モードについて

- 本機は、電波(高周波)であたためる「レンジ加熱」とヒーターであたためる「オープン加熱」/「グリル加熱」の3種類の方法で食品を加熱します。
くわしくは「**加熱のしくみ**」➡8ページをご参照ください。
- あたためる方法には温度や時間の設定を自動で行う「自動メニュー」と手動で設定を行う「手動モード」(手動調理)があります。調理の内容に合わせて最適の方法を選んでください。
くわしい操作方法はそれぞれの「**使いかた**」➡11~23ページをご参照ください。
- 加熱中ドアを開くと運転がとまります。再開するときはドアを閉め「**スタートキー**」を押してください。

時間・質量設定について

- 設定できる最長時間は「600W」のときは30分、「450W」のときは99分、「200W」のときは99分です。
- 解凍モードでの解凍質量は「**10.解凍**(肉・魚):100g~400g、「**11.半解凍**(さしみ):300g~500g」です。

調理が終了したとき

- 調理が終了すると「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」とお知らせ音が鳴り、表示部には“0”を表示します。
- やけどに注意して食品を取り出してください。加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態（表示部が消灯）になります。
- 調理終了後（お知らせ音が鳴り、表示部には“0”を表示）、本体が高温のとき電子部品を保護するため一定時間冷却ファンが動作する場合があります。

チャイルドロック設定について 24ページ

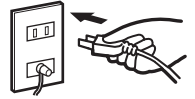
- 小さなお子さまの誤った操作による事故やけがを未然に防ぐことができます。

初めてお使いになる前に

重量センサーの「0点調節」をする ※回転台と丸皿をセットしてから行ってください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

※「0点調節」は、電源プラグをコンセントに差し込んでから1分以内に行ってください。



2 表示部に“0”を表示した状態でドアを閉め、 トリケシを押しながらグリルを押す

●丸皿が回転し、約10秒経過すると表示部に“0d”と表示します。

※0点調節中にドアを開けたり、1分過ぎてから操作を行った場合は「0点調節」ができませんので初めから「0点調節」を行ってください。

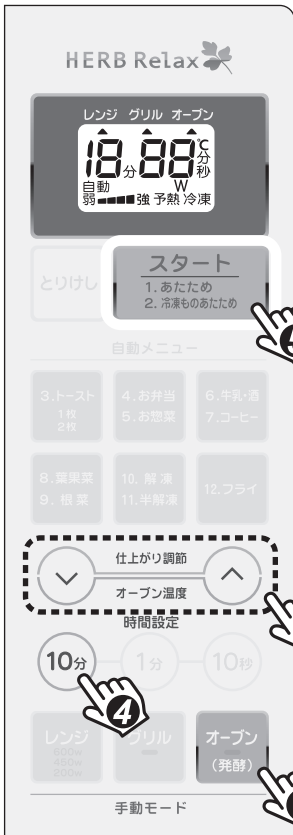


0点調節終了

3 トリケシを押すと0点調節が完了

※よい仕上がりを保つために1カ月に1回程度「0点調節」を行ってください。

空焼きをする ※初めて使う前に、油やおいを取り除くため空焼きを行ってください。



1 庫内に何もセットせずにドアを閉める

※庫内に何も無いことを確認してください。

2 オープン(発酵)を押す

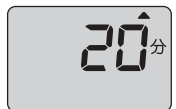


3 上下ボタンを押して200°Cに設定する

●押すたびに10°C単位で100°C～200°Cの範囲で設定できます。



4 10分ボタンを押して時間を20分に設定する



5 スタートを押す

●庫内灯が点灯し、残り時間が表示され空焼きが始まります。



カウントダウン

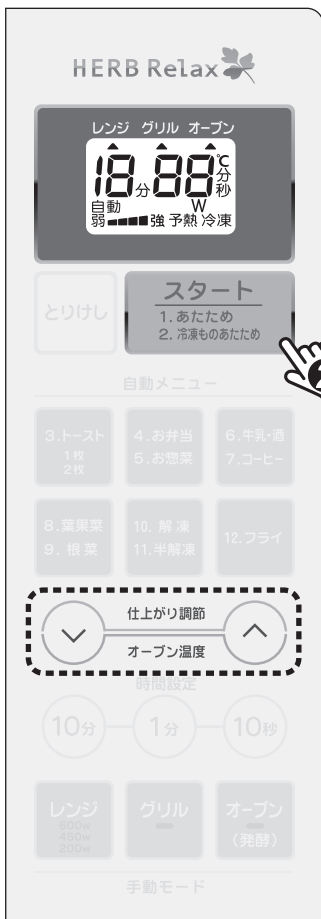
空焼き完了

終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。

※続けて調理を行う場合は、ドアを開け庫内を十分に冷やしてから行ってください。

ご注意

- 換気のために、窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
- 油の焦げるにおいや煙が出たりすることがありますが、異常ではありません。
- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後に庫内底面に汚れやしみなどが出る場合があります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに調理を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 スタート を押し、メニューを選択する

- 「1.あたため」メニューを選択する場合は1回押す
 - 「2.冷凍ものあたため」メニューを選択する場合は2回押す
- ※押すたびに「1.あたため」メニュー → 「2.冷凍ものあたため」メニューが切り換ります。

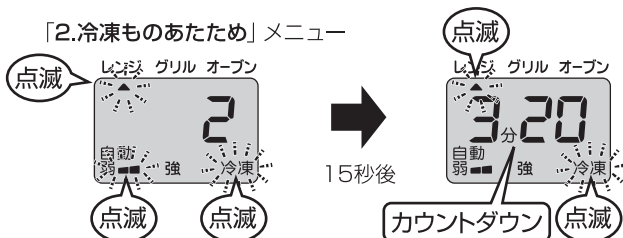
「1.あたため」メニュー



「2.冷凍ものあたため」メニュー



- 庫内灯が点灯し、加熱を開始します。約15秒後に残り時間が表示されます。



仕上がりの強さを調節したいときは…

- ⤴ 加熱時間が1～2割長くなります。
- ⤵ 加熱時間が1～2割短くなります。

※仕上がり調節は加熱開始から15秒以内に行ってください。



できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。➡19～20ページ参照

お知らせ

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。

あたため前の食品の温度や種類によって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。
 ※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

●「1. あたため」メニュー(常温、冷蔵食品のあたため)

食品の種類		分量	ラップ・ふた	説明
ごはん物	ごはん	1~4人分(約150~600g)	しない	かたいときは、水または酒をふりかける。
	どんぶりもの			
	チャーハン			
汁物	コンソメスープ	1~4人分 (約150~600ml)	しない	加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ		する	表面に膜ができるのを防ぐためにラップをする。 加熱後は混ぜる。
焼き物	焼き魚	1~4人分(約100~400g)	しない	ソース類は加熱後食品にかける。 (飛び散りや焦げ付きを防ぐため)
	ハンバーグ			
揚げ物	天ぷら	1~4人分(約100~400g)	しない	平らな皿に重ならないようにのせる。 仕上がりを弱めに調節する。 自動メニューの「12.フライ」で加熱する。
	コロッケ			
	とんかつ			
炒め物	ハンバーグ	1~4人分(約100~400g)	する	乾いているときはバターやサラダ油を少量加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	スパゲティ			
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	1~4人分(約150~600g)	する	平らな皿に重ならないようにのせる。 表面が乾燥しないようにラップをする。
煮物	野菜炒め	1~4人分(約150~600g)	しない	煮汁あるときは、少し加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	煮物			
	カレー・シチュー			

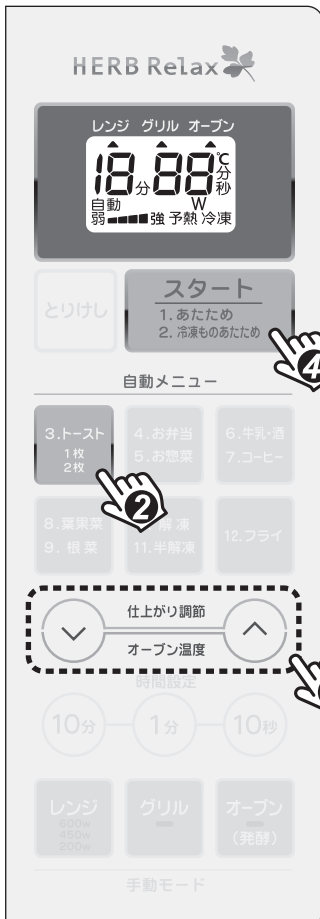
●「2. 冷凍ものあたため」メニュー(冷凍食品のあたため)

食品の種類		分量	ラップ・ふた	説明
ごはん物	ごはん	1~4人分(約150~600g)	する	ラップに包んだまま、皿や耐熱容器に入れ加熱する。
	ピラフ	1~2人分(約250~500g)		平らな皿にのせ、ほぐして加熱する。
汁物	コンソメスープ	1~2人分 (約150~400ml)	する	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ			
焼き物	ハンバーグ	1~4個(約100~400g)	する	仕上げ調節を強めにする。
炒め物	スパゲティ	1~4人分(約100~400g)	する	加熱後は混ぜる。
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	10~20個(約100~300g)	する	表面が乾かないように、軽く水にくぐらせる。 天ぷら敷紙やキッチンペーパーなどを敷いた皿にのせる。
煮物	カレー・シチュー	1~2人分 (約100~400g)	する	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	酢豚			
その他	ミックスベジタブル	約100~300g	する	耐熱容器に入れ加熱する。
	さやいんげん			
	コーン			



注意

- 「1.あたため」 / 「2.冷凍ものあたため」メニューで温める場合は、100g未満の食品はあたためないでください。発火のおそれがあります。
- 冷凍野菜(ミックスベジタブル)は、少量の加熱はしないでください。発火・発煙のおそれがあります。
- 加熱しすぎると、取り出す時に突然沸騰して飛び散ったり、やけどをすることがあります。そのまま20~30秒ほど冷ましてから取り出してください。



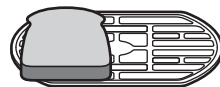
1 丸皿を取り外しトーストを置く

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

例：トースト1枚のとき

※回転台は外さないでください。

※トーストは2枚まで焼くことができます。



2 「3. トースト」を押す

- 「トーストを1枚焼く(3-1)」場合は1回押す
- 「トーストを2枚焼く(3-2)」場合は2回押す
- ※押すたびに「3-1(1枚)」→「3-2(2枚)」が切り換ります。

「3. トースト1枚」



「3. トースト2枚」



3 お好みに合わせて \uparrow \downarrow を押し、仕上りを調節する

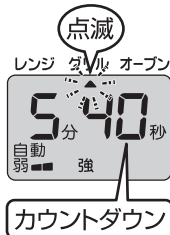
4 「スタート」を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

「3. トースト1枚」



15秒後



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みで加熱温度を調節できます。

一度に加熱できる分量

1~2枚 (4~8枚切り)

できあがり(調理完了)

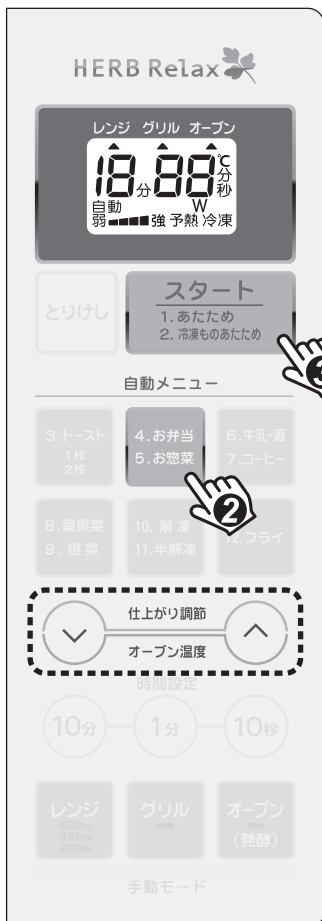
- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
- 庫内が熱くなっていますので注意して取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。➡21ページ参照

ご注意

- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。



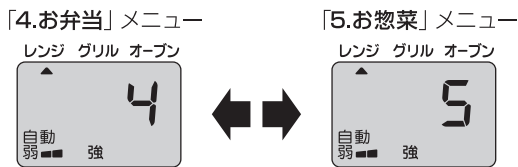
一度に加熱できる分量	
4.お弁当	400～700g
5.お惣菜	300～500g

1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 を押し、メニューを選択する

- 「4.お弁当」メニューを選択する場合は1回押す
 - 「5.お惣菜」メニューを選択する場合は2回押す
- ※押すたびに「4. お弁当」メニュー → 「5. お惣菜」メニューが切り換ります。

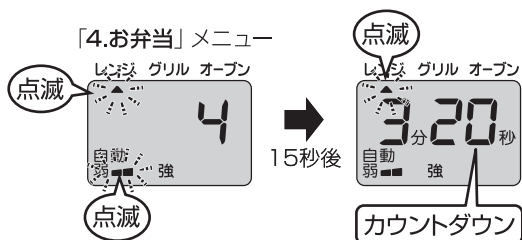


仕上がりの強さを調節したいときは…

- ⤴ 加熱時間が1～2割長くなります。
- ⤵ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 スタートを押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みで仕上がりの強さを調節できます。

できあがり(調理完了)

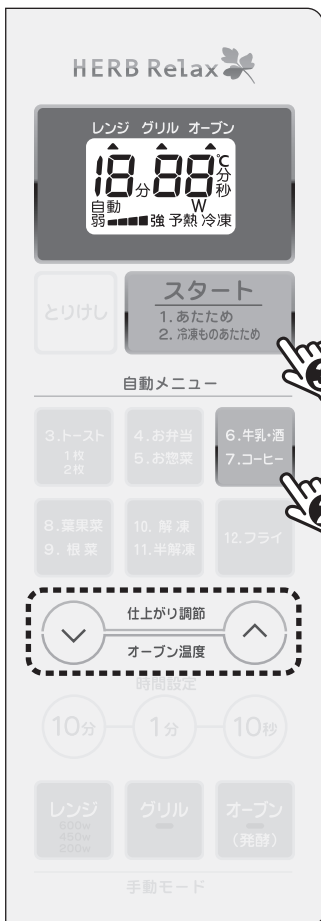
- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。➡19～20ページ参照

お知らせ

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。

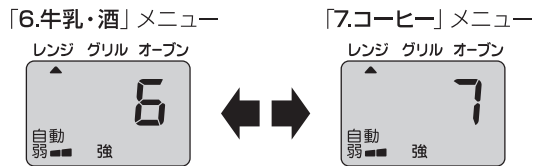


1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 を押し、メニューを選択する

- 「6.牛乳・酒」メニューを選択する場合は1回押す
 - 「7.コーヒー」メニューを選択する場合は2回押す
- ※押すたびに「6.牛乳・酒」メニュー → 「7.コーヒー」メニューが切り換ります。

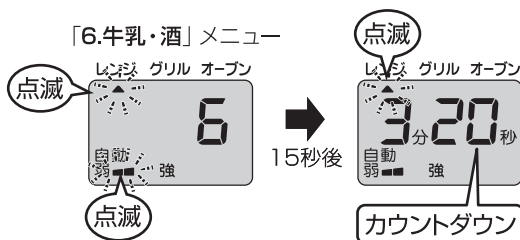


仕上がりの強さを調節したいときは…

- ▲ 加熱時間が1～2割長くなります。
- ▼ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みで仕上がりの強さを調節できます。

できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
- 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。→19～20ページ参照

一度に加熱できる分量

1～4杯

※加熱前の基準温度
牛乳…冷蔵保存約8℃
酒・コーヒー…常温保存約20℃

※2杯以上は分量をそろえてください。

※容器の8分目まで入れてください。

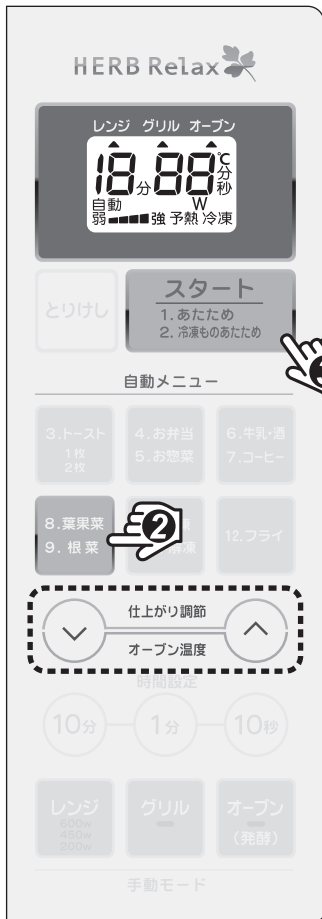
※コップは低めの広口容器を使ってください。

注意 飲み物を加熱しすぎない(突沸に注意)

- 加熱後取り出したあとに、突然の沸とうによる飛び散りなどでやけどのおそれがあります。

お知らせ

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。



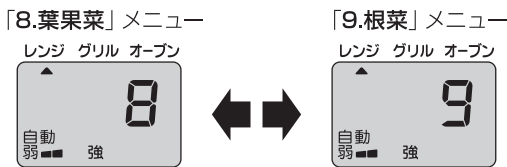
一度に加熱できる分量	
8. 葉果菜	100~400g
9. 根菜	100~1000g

1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に“0”を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 を押し、メニューを選択する

- 「8.葉果菜」メニューを選択する場合は1回押す
 - 「9.根菜」メニューを選択する場合は2回押す
- ※押すたびに「8. 葉果菜」メニュー → 「9. 根菜」メニューが切り換ります。

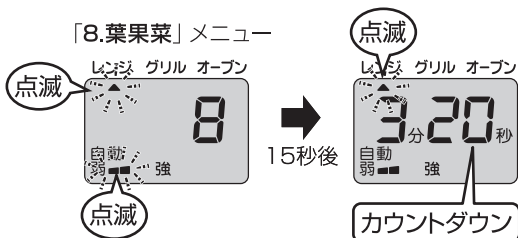


仕上りの強さを調節したいときは…

- ▲ 加熱時間が1~2割長くなります。
- ▼ 加熱時間が1~2割短くなります。

3 スタートを押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みで仕上りの強さを調節できます。

できあがり(調理完了)

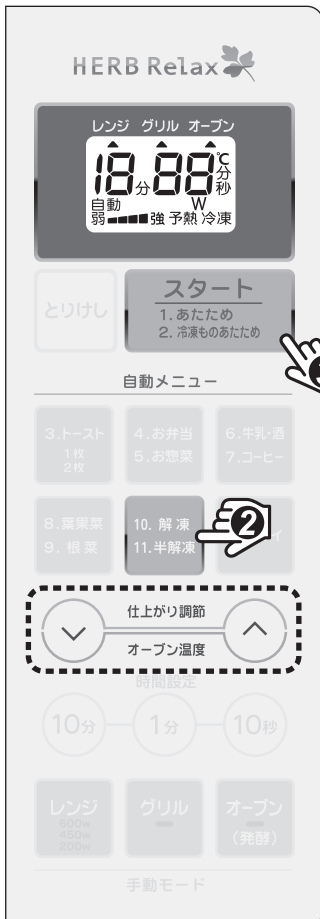
- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。➡19~20ページ参照

お知らせ

- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上がります。
- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 野菜は茹で上がり後水に浸すと、色鮮やかに加熱のしすぎを防ぎます。



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 を押し、メニューを選択する

- 「10.解凍」メニューを選択する場合は1回押す
 - 「11.半解凍」メニューを選択する場合は2回押す
- ※押すたびに「10. 解凍」メニュー → 「11. 半解凍」メニューが切り換ります。

「10.解凍」メニュー



「11.半解凍」メニュー

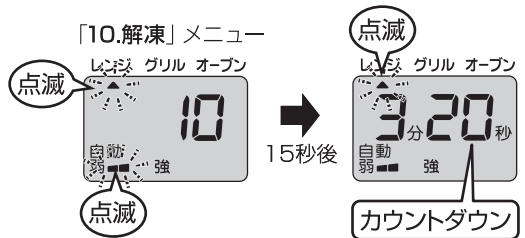


仕上がりの強さを調節したいときは…

- △ 加熱時間が1～2割長くなります。
- ▽ 加熱時間が1～2割短くなります。

3 を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みで仕上がりの強さを調節できます。

一度に加熱できる分量

- 10.解凍 (肉・魚)
100～400g
- 11.半解凍 (肉・魚)
300～500g

できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

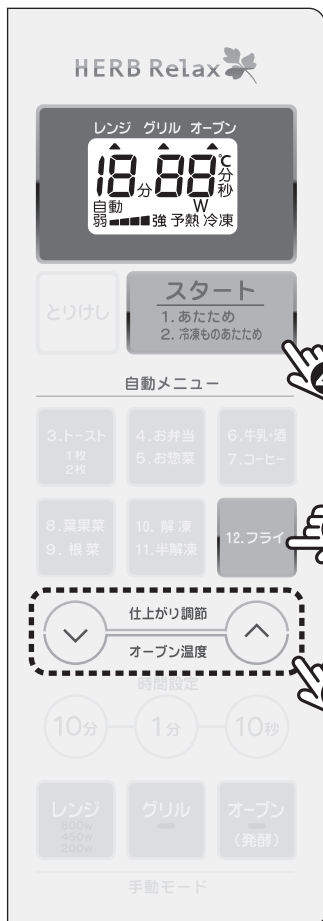
手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。→19～20ページ参照

ご注意

- 庫内や丸皿が熱いときは、ドアを開けて冷ましてください。

お知らせ

- 食品の形状、解凍開始時の食品温度によっては、部分的に煮えることがあります。
- 発泡トレイを使わない場合は、丸皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。(お皿や容器を使用すると自動では上手に解凍できない場合もあります。)



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に“0”を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 12.フライ を押す

- 「12.フライ」メニューが表示されます。

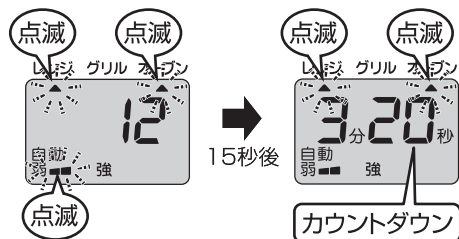
「12.フライ」メニュー



3 お好みに合わせて (↑) (↓) を押し、仕上りを調節する

4 スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、加熱が始まります。



約15秒後に残り時間が表示されるまでは、お好みに仕上りの強さを調節できます。

一度に加熱できる分量

100～300g

できあがり(調理完了)

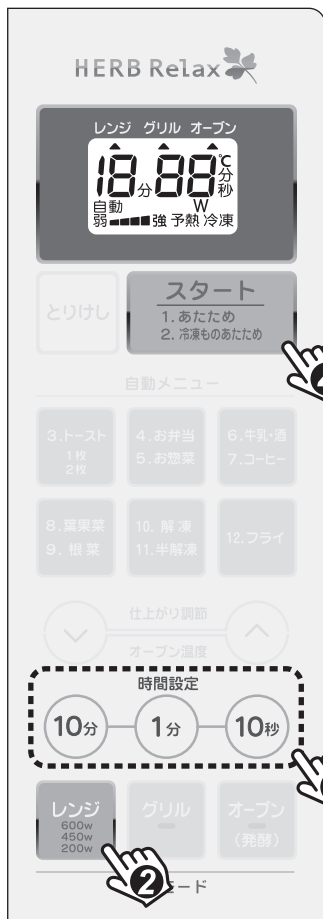
- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

加熱が足りないときは…

手動調理で様子を見ながら追加加熱してください。→21ページ参照

お知らせ

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に「0」を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 レンジを押して出力を設定する

- 出力が表示されます。
※押すたびに「600W」→「450W」→「200W」と切り換えます。



3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

設定できる時間

600W…10秒～30分まで
450W…10秒～99分まで
200W…10秒～99分まで

5分30秒と設定した場合



- ※時間設定キーを押した後に出力を変えたい場合は、とりけしキーを押して手順2からやり直してください。

4 スタートを押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。



できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には「0」を表示します。
- 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

お知らせ

- 途中で様子を見ながら調理してください。
- 食品の量が2倍になると、加熱時間は2倍弱になります。

上手にレンジを使うポイント

上手に調理(加熱)するために…

お弁当などは1個ずつあたためる

- 上下に積み重ねたりすると上手にあたためられません。

容器は必ず確認する

- 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

ゆでる煮るなどの調理は、食材の厚みや大きさをそろえる

- 厚みや大きさをそろえることにより、加熱ムラを少なくすることができます。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上がります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜる

- 加熱ムラを少なくすることができます。

卵はそのまま加熱しない

- 大爆発(破裂)し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

上手に解凍するために…

手動設定で解凍するときは、必ず200Wの出力で解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する

- 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない

- 冷凍庫から出してすぐに解凍することをお勧めいたします。食品から水(汁)が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する(解凍時)

- 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。

※アルミホイルは庫内側面やドアに当たらないように注意してください。また、通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。発火(スパーク)して故障の原因になります。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する

- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

野菜をゆでるときのポイント

葉・果菜類

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

葉菜類

- 葉と茎を交互に重ねます。(太い茎には十文字に包丁を入れてください。)
- アクのある野菜(ほうれん草、春菊、小松菜など)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
- 量が多いとき(300g以上)は、半分に分けてラップに包んでください。

果菜類

- 大きさをそろえて切ります。
- アクのある野菜(なす、ブロッコリー、カリフラワーなど)は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
- 色の濃い野菜(なす、ブロッコリー、さやいんげん、グリーンアスパラガスなど)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

※小さく切ったものや少量で加熱すると、火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。様子を見ながら加熱してください。

根菜類

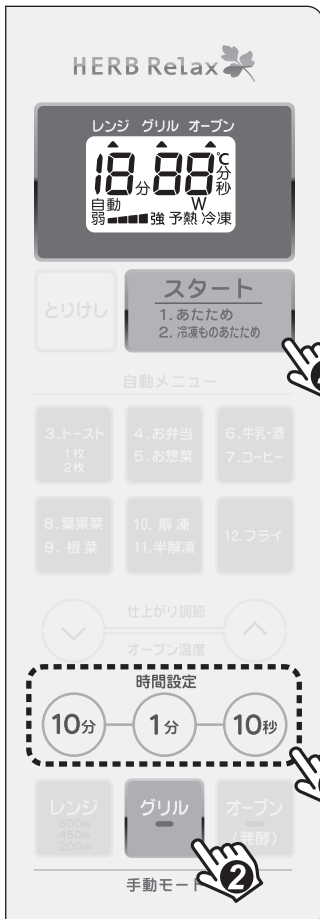
ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

丸のままゆでるとき

- 洗って、皮付きのままラップに包みます。
- 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ねられないように並べます。
- 加熱の途中で一度上下を返します。
- じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってゆでるとき

- 皮をむき、大きさをそろえて切ります。



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に“0”を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 グリル を押す



3 10分 1分 10秒 を押して 時間を設定する

- 10秒～99分の設定ができます。
- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。
- 温度の設定はできません。



4 スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。

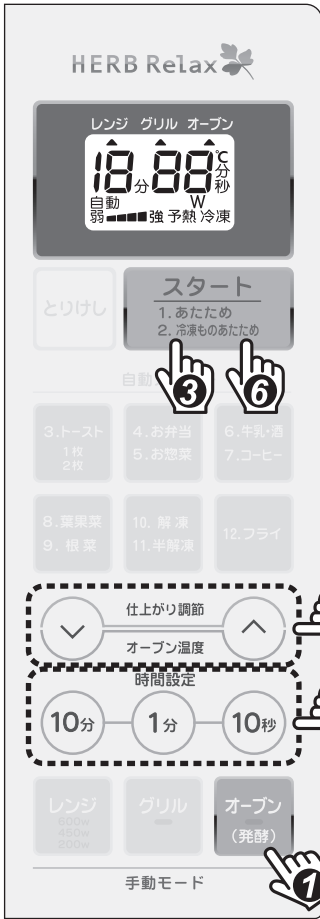


できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。
- 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

ご注意

- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。



1 丸皿を取り外し **オーブン (発酵)** を押す

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に“0”を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。



※予熱のときは丸皿を入れないでください。(焼き上がりが悪くなります。)

2 **↑ ↓** を押して温度を設定する

- 押すたびに40℃(発酵)または、10℃単位で100℃~200℃の範囲で設定できます。
- ※40℃設定のみ予熱はできません。時間を設定してスタートしてください。
- ※温度設定後に、時間を合わせると予熱なしの設定になります。

3 **スタート** を押す

- 庫内灯が点灯し、予熱が始まります。

予熱完了

「ピッ、ピッ」と電子音で予熱の完了をお知らせします。

- ※約15分間予熱を保持します。(予熱温度が200℃のとき、約10分後に温度が180℃まで下がります。)



4 丸皿をセットし食品を庫内に入れる

5 **10分 1分 10秒** を押して時間を設定する

- 10秒~99分の設定ができます。
- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

6 **スタート** を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。



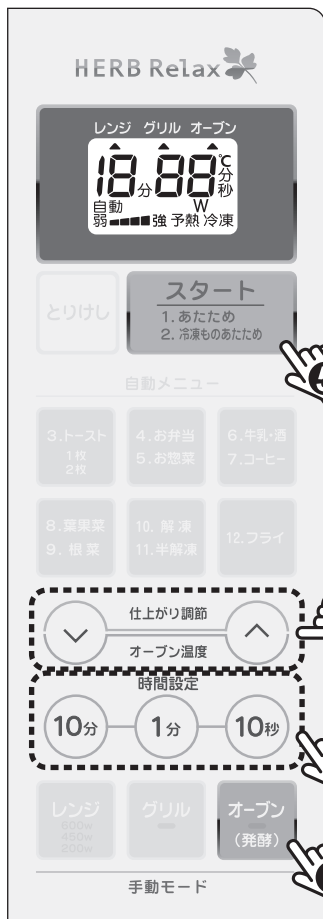
できあがり(調理完了)

- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。
- 食品を取り出してください。

※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

ご注意

- 食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。



1 食品を庫内に入れる

- 表示部が消灯している場合は、ドアを開閉して「電源入り」の状態にしてください。表示部に“0”を表示します。再度ドアを開けると庫内灯が点灯します。

2 オープン (発酵) を押す

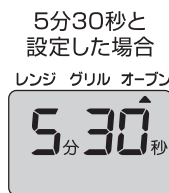


3 上下ボタンを押して温度を設定する

- 押すたびに40°C (発酵) または10°C単位で100°C~200°Cの範囲で設定できます。

4 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

- 10秒~99分の設定ができます。
- 20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。



発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調節してください。

5 スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。



できあがり(調理完了)

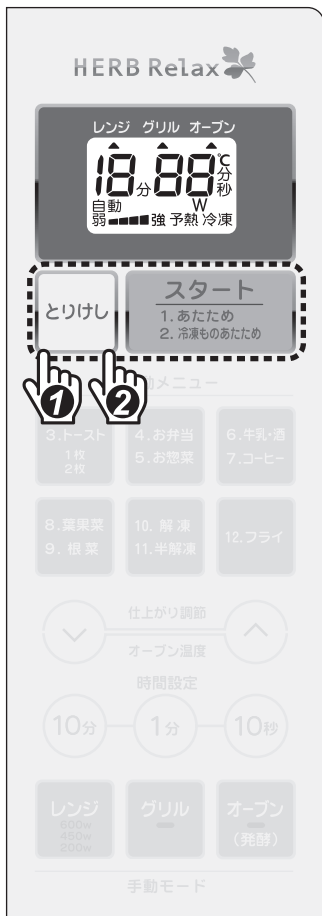
- 終了音が鳴り、庫内灯が消え、表示部には“0”を表示します。
 - 食品を取り出してください。
- ※加熱終了後、食品を取り出さないとお知らせ音が1分ごとに5回鳴り、5分後に待機状態(表示部が消灯)になります。

ご注意

- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。(発酵を除く)
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

使いかた | チャイルドロック設定

小さな子供の誤った操作による事故やケガを防ぐため、チャイルドロック機能が備えられています。



1 **とりけし** を押しながら **スタート** を押す

- 表示部に “**1 2**” と表示され、チャイルドロック状態になります。
- チャイルドロック中は表示部に “**1 2**” と表示され、すべてのキー操作ができません。



2 もう一度 **とりけし** を押しながら **スタート** を押すとチャイルドロックが解除される

- 表示部に “**0**” と表示され、チャイルドロックが解除されます。



お知らせ

- 加熱などに使用されるときは、チャイルドロックを解除してください。
- 調理中はチャイルドロックを設定できません。

お手入れ

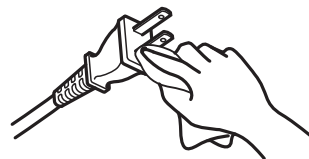
お手入れはこまめに行ってください。
(必ず電源プラグをコンセントから抜き、
本体を冷まして行ってください)

⚠ 警告

- お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、冷めてから行ってください。感電ややけど、けがをする原因となります。
- 本体を水につけたりしないでください。

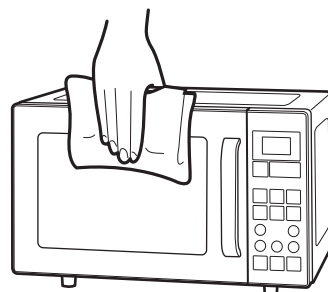
電源プラグ

柔らかい布などで乾拭きしてください。液体は使わないでください。



本体外側

本体外側は柔らかい布などで乾拭きしてください。
汚れのひどい場合は薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、よく拭きとってください。



庫内

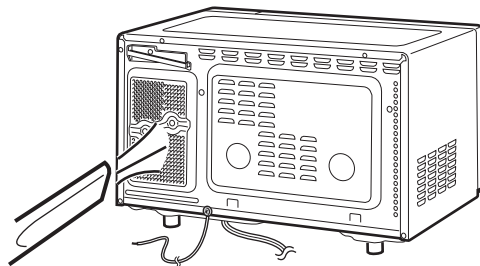
固く絞った濡れふきんで拭いてください。
汚れが落ちにくいときは：

- ① ふきんを濡らし、軽く絞って庫内に置く。
- ② 「1. あたため」メニューで1分～2分加熱する。
- ③ 5分程そのまま放置する
- ④ ふたを開け、熱さ確かめながらやけどに注意して中のふきんで庫内を拭きとります。

⚠ やけどに注意

吸気口・排気口

柔らかい布などで乾拭きしてください。
ホコリが吸気口などに入り込んでいる場合は、
掃除機のノズルなどを使ってホコリを吸い取ります。



⚠ 注意

ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因となります。
ヒーターはお手入れ時強くさわると破損するおそれがあります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなとき	おたしかめください
まったく動かない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか？●停電ではありませんか？●ブレーカーが切れていませんか？●調理中にドアを開閉しませんでしたか？
キーを押しても何も反応がない	<ul style="list-style-type: none">●表示部に“0”を表示していますか？ →電源が OFF (待機状態) になっている場合はドアを開閉し“0”表示が出てから操作してください。
スタートを押しても加熱しない	<ul style="list-style-type: none">●ドアが正しく閉まっていますか？ →再度ドアを閉めなおしてください。●メニューは選びましたか？(出力、時間の設定はしましたか？)
すぐに加熱が止まる	<ul style="list-style-type: none">●庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を止めることがあります。 →ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
回転しない 回転ムラがある	<ul style="list-style-type: none">●回転台・丸皿を正しくセットしていますか？●食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか？
食品があたたまらない	<ul style="list-style-type: none">●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？
レンジ調理のときに火花が出る	<ul style="list-style-type: none">●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか？
煙が出る いやなにおいがする	<ul style="list-style-type: none">●購入後に空焼きされましたか？●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの油、液体が付いていませんか？
加熱中に上ヒーターが ついたり消えたりする	<ul style="list-style-type: none">●メニューによりヒーター出力を調節しています。故障ではありません。
加熱中に「カチカチ」と音がする	<ul style="list-style-type: none">●機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
加熱中に庫内から「ポコン」と 鳴ったり、きむような音がする	<ul style="list-style-type: none">●ヒーター(グリル/オープン)加熱をしているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。
ドアがくもり水滴が落ちる	<ul style="list-style-type: none">●食品から水分や水蒸気が出ることがありますが本体には影響ありません。
加熱終了後に「ブーン」と音がする	<ul style="list-style-type: none">●冷却用のファンが回っている音です。

■エラー表示(エラー音が鳴ります。)

E00	<ul style="list-style-type: none">●「0点調整」時に回転台と丸皿をセットしていません。 →確実にセットして「0点調整」を行ってください。 ※丸皿の上には何も置かないでください。
E01	<ul style="list-style-type: none">●食品の量が多すぎます。→とりけしキーを押して、分量を減らしてください。
E02	<ul style="list-style-type: none">●食品の量が少なすぎます。 →とりけしキーを押して、分量を増やすか、加熱時間を減らしてください。
E03~E07	<ul style="list-style-type: none">●製品が故障している場合があります。 →ご使用を中止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または、当社の「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。

仕様

共通仕様	品番	YMW-W16D1
	定格容量	16L
	電源	100V (50/60Hz共用)
	加熱室有効寸法	約幅280 × 奥行き286 × 高さ164 (mm)
	丸皿直径	270 mm
	外形寸法	約幅461 × 奥行き360 × 高さ293 (mm)
	電源コード	約1.5m
	質量	約13kg
電子レンジ	消費電力	930W/1350W(50/60Hz)
	高周波出力	600W*1 450W 200W 相当
	発振周波数	2450Hz
グリル	消費電力	1250W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W (上:750W/下:450W)
オープン	消費電力	1250W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W (上:750W/下:450W)
	温度調節	40℃(発酵)、100~200℃


消費電力量の目安

区分名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.3kWh/年 (50/60Hz)
オープン機能の年間消費電力量	10.5kWh/年 (50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年 (50/60Hz)
年間消費電力量	72.8kWh/年 (50/60Hz)

※1 高周波出力600Wは短時間高出力機能(最大3分)であり、調理中自動的に500Wに切り換わります。

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。
- 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検 長年ご使用のオープンレンジの点検を！

	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ● 異常なおいや音がする。 ● ドアに著しいガタや変形がある。 ● 触ると電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。 	<p>こんなときは</p> <p>使用を中止してください。 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの店に点検をご相談ください。</p>
	<p>こんなことはありませんか</p> <p>電源プラグにほこりやごみがたまっている。</p>	<p>ほこりやごみを取り除いてください。</p>

修理サービスについて

(1) 保証書

- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

(2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

このオープンレンジの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後5年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせてまいりますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

Memo



Memo

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

オープンレンジ	品番 YMW-W16D1
★お客様お名前	様
★ご住所 〒	★電話番号 () -
保証期間 ★お買上げ日 年 月 日から 本体1年間（但し付属品は除く）	★取扱販売店名、住所、電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品の交換 } など
仕様変更
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、28ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダ電機

【ハーブリラックスお客様相談室】TEL 0120-258-260(無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）